

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	推進会議のメンバーが限られている 会議録が分かりにくい	メンバー以外の方にも会議の参加を依頼し、意見をホーム運営に活かす	・推進会議に職員、家族、ボランティアの方にも参加してもらう ・会議録を項目ごとに分け、わかりやすい書式にする	3ヶ月
2	33	入居者の高齢化や重度化は否めない現状にあり、今後も知識の習得が必要	本人や家族の意向をくみ取り諸君のメンタルにも配慮しながら意識・理解を深める	・引き続き看取り支援についての研修、勉強会を行う ・今後も家族の意向を聞き、看取り希望の家族に対しては、かかりつけ医との連携も含めて支援していく	12ヶ月
3	49	高齢化や認知症の進行により行事での外出の機会や人数が限られている	一人ひとりのニーズに合わせた外出支援や戸外への散歩ができる	・本人の思いやスタッフ間での話し合いで可能な外出支援を行う ・体調や天候など考慮しテラスでの外気浴や敷地内の散歩を行う	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。